

ソフトアブソーバーについて

警告

- 1) ソフトアブソーバーの仕様範囲外では使用しないで下さい。
 - ・仕様範囲外で使用すると、製品の故障や破損の原因となります。
- 2) 安全対策を実施して下さい。
 - ・次に示す条件や環境で使用する場合は安全対策の実施を行って下さい。また、条件によっては弊社へ相談を行い使用可否の判断を受けて下さい。
 - a. カタログに明記されている標準仕様以外の環境、屋外、直射日光が当たる場所での使用。
 - b. 原子力に関わる機器、鉄道や船舶の運行および車両の走行に直接または間接的に関わる機器、航空や宇宙に関わる機器、軍用に関わる機器、医療に関わる機器、飲料や食料に触れる機器、燃焼装置、緊急遮断回路、プレス機器、娯楽機器やその他、人や財産に大きな影響を及ぼすことが予想され、特に安全が要求される機器や用途への使用。
- 3) 火の中に投げ捨てないで下さい。
 - ・火中に投げ捨てるとオイルが封入されていますので、爆発・発火等で怪我をする危険性があります。

使用上の注意

- 1) オイル
 - ・ソフトアブソーバーは、内部にオイルが充填されているため、シール等で外部への漏れを防止していますが、完全にオイル漏れを防ぐものではありません。よって、オイルを避ける必要がある環境での使用はできません。
- 2) 機種選定
 - ・製品の仕様を全て確認し、機種選定を行って下さい。
 - ・使用回数に伴い、内部オイルの減少、部品の摩耗によって、エネルギー吸収能力が低下します。これを考慮して、最大吸収エネルギーに対して 20 ～ 40% 以上余裕のあるサイズ選定を推奨します。
- 3) キャップ破損による飛散に注意
 - ・仕様範囲外で使用するとキャップが破損し、飛散により怪我をする可能性があります。
 - ・飛散防止のカバーを設置するか、作動中は周辺より安全が確認できる位置まで離れて下さい。
- 4) 止め輪の外れに注意
 - ・仕様範囲外で使用するとソフトアブソーバーの内部圧力が異常に上昇し、止め輪が外れ内部部品が飛び出しけがをする可能性があります。よって、仕様範囲内で使用すると共に、作動中は周辺より安全が確認できる位置まで離れて下さい。
- 5) 製品本体
 - ・ピストンロッドに傷、潤滑油をつけないように注意して下さい。耐久性の低下、復帰不良の原因となります。
 - ・ソフトアブソーバー底部にあるオイル注入口のネジを回さないで下さい。オイル漏れによる動作不良、オイル飛散の原因となります。
 - ・ソフトアブソーバーのピストンロッドは引っ張らないで下さい。
- 6) 偏心荷重、偏心角度
 - ・負荷を $\pm 2.5^\circ$ 以上 ($L-622$ は $\pm 6^\circ$ 以上) の偏角度で衝突させると、ピストンロッド曲がりによる復帰不良、摺動部の偏摩擦による性能劣化が起り母機破損の原因となります。
 - ・ピストンロッドの中心線に衝突するようにして下さい。
- 7) 使用環境
 - ・使用温度範囲内でご使用下さい。範囲外で使用すると寿命の低下に繋がります。周囲温度は、 $5^\circ\text{C} \sim 40^\circ\text{C}$ の場所でご使用下さい。
 - ・大気圧の環境下で使用して下さい。真空中や高圧下での使用はオイル漏れ、破損の原因となります。
 - ・オゾン発生箇所で使用すると寿命低下の原因になります。
 - ・切粉、切削油、水等がピストンロッドに付着するような環境で使用しないで下さい。パッキン破損によりオイル漏れによる動作不良、母機破損の原因となります。
 - ・液体がかかるような環境や真空中でのご使用はできません。
- 8) 取り付けについて
 - ・外部ストッパーと併用にてご使用下さい。
 - ・ピストンロッドの押し込み時間と復帰時間の差が大きい場合、耐久性に影響を及ぼす可能性があります。実機にて十分にご確認の上でご使用下さい。
- 9) 取り付け強度について
 - ・ソフトアブソーバーでの衝撃吸収に際しては、取り付け部の強度を十分に確保する必要があります。

